

【事業所向け】放課後等デイサービス自己評価表（コンサル） 2024年度

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 無回答 | 改善目標、工夫している点など |
|---------|---------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 5 | 3 | 0 | 0 | 利用人数や児童の関係性などを考慮して必要に応じて公園遊び、室内遊びなど活動を分けてスペースを確保に努めている。 人数を分けて公園に行くなど工夫している 活発な児童と動きの少ない児童の接触を配慮している。 |
| | 2 職員の配置数は適切であるか | 8 | 0 | 0 | 0 | 職員の有休が入った場合など必要に応じて出勤日の調整や他事業と協力して人員の調整をしている。 人数が少ないとかは振替で出勤してもらったり、事業所同士でフォローする体制をとっている。 正職員の指示により、適切に職員と児童を組ませている |
| | 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 5 | 2 | 1 | 0 | エレベーターの設置はされているが肢体不自由児童の受け入れ施設では無いため特になし。 肢体不自由などの利用者はいないため、普段は使用していないが、エレベーターがある。 保育室など特に段差はないが、クッションシートだけは段差あるが適切と判断。 |
| 業務改善 | 4 業務改善を進める為のPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 6 | 2 | 0 | 0 | |
| | 5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 7 | 1 | 0 | 0 | 毎年実施し、保護者の意見などを確認している。事業所と保護者間での意識のズレなどについても確認し改善に向けて検討している。 |
| | 6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 6 | 2 | 0 | 0 | |
| | 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 4 | 4 | 0 | 0 | |
| | 8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 8 | 0 | 0 | 0 | 心理研修2回/年、感染症研修、送迎時の災害対応訓練などを実施し資質の向上に努めている。 |
| | 9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 8 | 0 | 0 | 0 | 全員では無いが、希望者には面談を実施してニーズや課題の聞き取りを行い計画に取り入れるように努めている。面談希望が無い場合はアンケートからニーズや課題を汲み取っている。 |
| | 10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 5 | 3 | 0 | 0 | |

| | | | | | | | |
|----------|----|------------------------------------------------------------------------|---|---|---|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 適切な支援の提供 | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 6 | 2 | 0 | 0 | 正規職員で事前に打ち合わせを行い当日の児童、職員体制を考慮した中で活動プログラムを検討している。その後、有期職員も含めて全体に周知して活動を実施している。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 6 | 2 | 0 | 0 | 毎回違う工作活動を設定している。放課後の利用時は活動時間もそれ程長くは無いので似たような活動にはなりがちなので長期休み中の活動は外出、買い物、水遊びなど普段できない活動を考え実施している。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 7 | 1 | 0 | 0 | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 6 | 2 | 0 | 0 | 子どもの好きなこと得意なこと、何に興味があるのかなどを把握し個別活動や計画作成に活かしていけるように努めている。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 8 | 0 | 0 | 0 | 児童の課題となっている部分に対して統一した支援ができるよう必要な情報の周知に努めている。有期職員から出た意見や児童様子についても確認する場となるようにしている。 正規職員間ではzoomを活用、有期職員との打ち合わせでは前回の様子を丁寧に伝えて情報共有するようにしている |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 | 4 | 0 | 0 | 必要に応じて、当日に実施することもあるが基本的には翌日に振り返りを実施している |
| | 17 | 日々の支援に関して正しい記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 7 | 1 | 0 | 0 | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 7 | 1 | 0 | 0 | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 5 | 3 | 0 | 0 | |
| 関係 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 7 | 1 | 0 | 0 | 必要に応じて参加している。事業所での様子やこちらで把握している情報を伝え、会議で出た内容を事業所内で共有し活動に活かせるようにしている。会議への参加が難しい場合は書類でのやりとりでの参加になることもある。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 8 | 0 | 0 | 0 | 必要に応じてメール、電話などで下校時刻の確認を実施している。保護者との連絡がどうしても難しい場合は学校に連絡するなどして正確な情報把握に努めている。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか | 2 | 0 | 6 | 0 | |

| | | | | | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------------------------------------------------------------|---|---|---|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 3 | 5 | 0 | 0 | 基本的には保護者からの情報提供が主になっている。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 3 | 1 | 4 | 0 | 必要に応じて情報の提供を実施している。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 | 3 | 0 | 0 | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 2 | 1 | 5 | 0 | 公園遊びや子どもセンターなどでの活動を通して挨拶をするなどの関わり程度などはある。保護者は余り関わりを必要と考えていない様子が伺えている。 積極的な交流はないが公園等に出かけた際は交流がある時もある。保護者からは特にニーズはない。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 2 | 6 | 0 | 0 | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 7 | 1 | 0 | 0 | 電話、メール、日々の連絡帳などで共通理解できるよう努めている。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 責 任 等 | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 3 | 4 | 1 | 0 | 保護者とのやりとりは大切にしているが、ペアレント・トレーニングまでには至っていない。 |
| | 30 | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 7 | 1 | 0 | 0 | 契約時に説明している。 必要に応じて、その都度対応している。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 7 | 1 | 0 | 0 | 必要な助言などができるよう、必要に応じて管理者の判断を仰ぐなどの対応をしている。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 7 | 1 | 0 | 0 | 懇親会、保護者会を定期的実施している |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 7 | 1 | 0 | 0 | 今年度まだ苦情を受けていない |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 8 | 0 | 0 | 0 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 7 | 1 | 0 | 0 | |

| | | | | | | | |
|---------|----|---------------------------------------------------------------------------------|---|---|---|---|--------------------------------|
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 8 | 0 | 0 | 0 | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 3 | 3 | 2 | 0 | |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 6 | 2 | 0 | 0 | |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 8 | 0 | 0 | 0 | |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 8 | 0 | 0 | 0 | |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 8 | 0 | 0 | 0 | 保護者にも説明を実施し、個別支援計画に明記する様にしている。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 6 | 2 | 0 | 0 | 保護者からの確認のみ実施している。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 2 | 5 | 1 | 0 | |